

レクリエーション企画書

【実施日時】 年 月 日 (: ~ :)

【担当者】 _____

【参加人数】 _____ 名

【企画名】

ひしゃくでどっちゲーム

【レクリエーションの目的】

- ・ボールを見てすぐに動くことで、反応の速さを鍛える
- ・手首や腕を使ってボールをキャッチすることで、体を動かすきっかけを作る
- ・みんなで笑いながら楽しむことで、交流を深める

【レクリエーションの効果】

- ・手や腕の動きがスムーズになりやすい
- ・目と手を使う協調性が高まる
- ・成功体験や笑いによって気分転換や意欲の向上につながる

【レクリエーションの内容】

- 1、テーブルの上に段ボールでトンネルを作り、途中で二股になるようにして、その先にプラスチック製雨どいを2本つなげる
- 2、装置の下に発泡スチロールブロックを置いて傾斜をつけ、ボールが転がりやすいようにする
- 3、利用者は椅子に座り、ひしゃくを持って準備する
- 4、スタッフがトンネルの上からボールを転がす
- 5、転がってくるボールを、利用者はひしゃくを使ってキャッチする

【実施中の注意点】

- ・ひしゃくを大きく振りすぎて周りに当たらないようにする
- ・ボールを追いかけて立ち上がらないように声かけする
- ・失敗しても笑って楽しめる雰囲気をつくる

【リスク管理】

- ・床にボールが転がった場合は、スタッフがすぐに回収する
- ・テーブルや装置が倒れないように固定する
- ・椅子からの転倒防止のため、スタッフが付き添う

【必要物品】

- ・段ボール(トンネル用)
- ・プラスチック製雨どい 2本
- ・発泡スチロールブロック(傾斜用)
- ・カラーボール(多数)
- ・ひしゃく
- ・椅子(利用者人数分)

【動画】

